

行事名	第1回 国際活動報告会
日時	2017年6月24日 13:30~17:30
内容	<p>第1部 国際委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国際委員会の活動内容と課題(前国際委員会委員長) ② UK Review の報告(国際委員会 第2小委員会) ③ 国際交流活動報告(国際委員会 第3小委員会) <p>第2部 関係実行委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 海外活動支援実行委員会活動報告(海外活動支援委員会) ⑤ 第46回日韓技術士国際会議日光大会の報告(日韓技術士交流委員会) ⑥ 青年技術士交流委員会国際グループ(青年技術士交流委員会) <p>第3部 その他(地域本部、部会など)国際活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 近畿本部における中国との技術交流の現状(近畿本部) ⑧ シンガポール技術者協会(IES)との交流(衛生工学部会) ⑨ 第43回技術士全国大会第4分科会報告(国際委員会 第2小委員会) ⑩ 英国チャータードエンジニアとIMechEの紹介(特別ゲスト IMechE)
参加者数	65名(内、発表者、委員会関係者15名)

1. 目的

国際委員会が常設委員会になり1期2年が経過した。委員会の活動を通じて、地域本部、実行委員会、部会など、それぞれに国際活動の場が存在する。日本技術士会の一連の国際活動について会員の皆様に紹介することを目的として、今回、報告会を企画し、この報告会を通じて、さらに日本技術士会の国際活動が活発になることを期待し、国際委員会が会員をサポートしていくための課題を見出す場として報告会を実施した。

2. 国際活動報告

1) 国際委員会の活動

小林前委員長より、委員会の運営体制、活動内容、今後の課題などの概要の説明があり、鮫島副委員長からは、第二小委員会での活動(IEA、IPEAの活動、IEAレビューや審査、登録について、UK-SPECなど)について説明が行われた。そして、稲垣副委員長より第三小委員会での活動(国際交流ガイドラインの作成、交流活動FEIAP、EA、IMechEとの交流)についての説明と、今後開催される国際会議、FEIAP総会の東京開催の目標を来期の課題として紹介された。

2) 実行委員会の活動

海外活動実行委員会からは中村委員長より説明が行われた。活動方針、メンバー紹介、リスク管理など、技術者が仕事を行う上で意識する事や、中国との協定書の締結、台湾との交流を図った様子を紹介していただいた。日韓技術士交流委員会からは室中副委員長より、委員会の成り立ち、韓国との交流の実績、これまでの開催地の説明が行われた。また、2016年に日光で開催された日韓技術士国際会議の報告(女性技術士交流会、親善サッカー大会、分科会、講演会)と、今後の活動予定として、2017年度の開催は10/26~28の期間に開催予定で、参加者募集の案内があった。青年技術士交流委員会からは、国際Grリーダーの萩尾氏より、委員会の概要、国際グループの紹介、CAFEO(YEAFEO)の参加と活動内容について紹介された。

3) その他(地域本部、部会など)国際活動

近畿本部からは、中国との交流活動について中国研究会会長の掛田氏より訪問先や交流内容、長期交流テーマについて紹介された。衛生工学部会からは、昨年シンガポール研修旅行、IES(シンガポールの技術者団体)の訪問、WES-CUE2017の概要について永野部会長より報告された。昨年の全国大会で開催した第4分科会の報告を鮫島座長より報告された。そして、IMechE(英国機械技術者協会)から蛭名氏をお招きし、英国チャータードエンジニアの紹介、ヨーロッパのエンジニアの資質について説明された。最後は、坂井新委員長からの挨拶で報告会を閉会した。以上

■ 第一部



①国際委員会の活動内容と課題



②UK Review の報告



③国際交流活動報告

■ 第二部



④海外活動支援実行委員会活動報告



⑤第46回日韓技術士国際会議
日光大会の報告



⑥青年技術士交流委員会国際
グループ

■ 第三部



⑦近畿本部における中国との
技術交流の現状



⑧シンガポール技術者協会 (IES) との
交流



⑨第 43 回技術士全国大会第 4
分科会報告



⑩英国チャータードエンジニアと IMechE の紹介



閉会の挨拶